

科目	看護管理				
時間数	1単位 30時間	授業方法	講義	授業時期	3年
講師名	③鎌倉文子 ③和田智恵子 ①池田載子				
実務経験	③看護師(医療機関) ①保健師(医療機関)				
ねらい	<p>「管理」という言葉の意味を正しく理解し、看護における管理能力、個々の看護師に求められる看護管理の実際について理解を深めることができる。また、時代とともに看護の活動領域は拡大し、国際的な活動も盛んである。こうした国際社会における保健医療福祉の実情を知り、文化の異なる人々との国際協力について考える機会とする。さらに、昨今の異常気象や大規模地震による災害などを視野に入れ、平常時の備えとともに、災害発生時の援助およびその後の生活支援といった災害看護について理解し、災害に備えた実地訓練にあたっては主体的に参加し、技術の習得や看護者としての態度の育成につなげることをねらいとする。</p>				
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護マネジメントの基礎的能力を養う。 2. 協働とメンバーシップとリーダーシップが理解できる。 3. 看護師として倫理的な判断をするための基礎的能力を養う。 4. 国際社会における看護師の役割について理解する。 5. 災害直後から支援できる看護の基礎的知識を習得する。 				
授業計画					
回	内容				
1～6	看護の動向と政策				
	看護管理システム				
	リーダーシップとメンバーシップ				
7～8	異文化コミュニケーション〔講演〕				
	世界の健康問題と看護				
9～15	災害と看護				
	災害時の看護演習(止血、搬送、三角巾の使い方、日用品を利用した方法)				
	防災訓練の企画と実施				
評価方法	<p>その時間数の3分の2以上の出席者に限り受験資格を与える。</p> <p>学科終講時に行う筆記試験及び平素の学習状況を総合して評価する。</p> <p>60点以上を及第点とする。</p>				
教科書	<p>看護管理:医学書院</p> <p>災害看護学、国際看護学:医学書院</p>				